







上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1. 【環境・循環】 廃菌床を核とした「完全資源循環型」モデルの確立	「稲茎栽培で排出される廃菌床を100%回収し、ヘラクレスオオカブト等の飼育資材として再利用。さらにその排泄物を完熟堆肥として自社農園へ還元する『地域内・事業内完全循環システム』を構築する。廃棄物ゼロ（ゼロ・エミッション）と、化学肥料に頼らない持続可能な農業を両立させる。」																	
2. 【社会・地域】 「他者の靴を履く」視点による地域生活支援	「独居高齢者が抱える『目に見えない不便（車刈り、買い物、余剰野菜の処分等）』に対し、農業の機動力とネットワークを活かした生活支援サービスを展開。規格外野菜を福祉施設へ提供する『食の支援』と合わせ、地域のセーフティネットとしての役割を担う。」																	
3. 【経済・承継】 「一品入魂」ブランドの継承と地域連携の推進	「師匠より継承した『一品入魂』の技術と精神を二代目として守り抜き、徹底した品質選別による高付加価値化（地産外販）を推進。同時に、地元的女性クリエイター等との連携を深め、地域の知的財産やネットワークを活かした共生共創のビジネスギルド（組織体）を目指す。」																	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。  
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
  - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
  - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定